

岩手日報

発行所 岩手日報社
盛岡市内丸3番7号
電話(代表)019(653)4111
電話(編集)019(653)4111
電話(印刷)019(653)4111
電話(販売)019(653)4111
〒990-0001 盛岡市丸の内3-7-7
www.iwate-nippo.com

無添加 リフォーム
おいしい空気、暮らし計画。

LOHAS GROUP™
子供たちのアレルギーシンドローム対策に
ショールーム公開中!
無垢の木と緑の環境の家
株式会社 **ゆい工房**
岩手郡滝沢村藤子1162
☎019-688-4528
www.41-ie.com/

県産11月期 対前年比

2011年度第1期(11月)のアワビ価格を決める事前入札会は26日、2日間の日程で盛岡市内丸の県水産会館で始まった。漁獲予定数量は135・9トンの前年同期比62・0%増。東日本大震災で被災した漁船の確保が進まないことや、大船渡市も4漁協が漁を見合わせたことなどが要因だ。数量が少ないため、同日入札を行った気仙など4地区の平均価格(10kgあたり)は同35・6%程度上昇。厳しい環境の中、漁獲量日本一を誇る本県アワビ漁は、再建を期し11月にスタートする。

アワビ漁獲6割減へ

4漁協、漁見合わせ

同日は気仙、上閉伊、久慈、種市地区の入札を行い、買い受け業者17社が参加した。

11月の予定数量は気仙が13・5ト(前年同期75・7ト)、上閉伊が26・5ト(同59・0ト)、山田が10・0ト(同28・0ト)、下閉伊が45・7ト(同146・5ト)、久慈が18・6ト(同23・6ト)、種市が21・6ト(同24・9ト)で南側の減少幅が大きい。

減少の要因としては漁船確保の遅れが挙げられる。造船所には注文が殺到し、早期確保は難しい状況。また、将来的なアワビ資源を確保するため、例年の約半分数量となる越喜来漁協(大船渡市)・唐丹町(釜石市)は「共同で漁をする方式」の漁を見合わせる。唐丹町と綾里は第2期の12月も見送り、大船渡市と田野畑村は状況を見て決めるという。

一方、数量が少ないため、平均価格は大幅に上昇。気仙が13万9611円(前年同期比66%増)、上閉伊が14万8272円(同62%増)、久慈が12万2439円(同44%増)、種市が11万4956円(同36%増)と高値地区の入札を行う。

価格は35～65%高

釜石にシイタケ工場

北上のオー来春にも150人雇用

北上市の金型製造業でシイタケ栽培も手掛けるオーテック(資本金2050万円、小原勝久社長)と大阪市の勝久社長)と大阪市の商社つき(資本金9500万円、祖父江一郎社長)は、釜石市片岸町の浸水地に、菌床シイタケの栽培工場を建設する。早ければ来春にも稼働し約150人を雇用。工場電力に木質バイオマスボイラーを利用し、震災に伴うがれきを燃料として活用する計画で、災害廃棄物の処理にも一役買ってもらいたい。

オーテックによる新工場では年間50万、60万個の菌床を手掛け、400kg以上の

取組む「エネルギー自給型シイタケ生産システム」が国の補助事業に採択されており、環境事業を手掛けるさつきもその一員。小原社長は当初は北上で計画していたが、震災が発生したことで沿岸を選んだ。地元の方も後押ししてくれており、早期に操業したい」と話す。

同社と市は31日、工場立地協定を結ぶ。

消費増税、12月具体案

民主調査会 税調が方針 党内協議難航も

民主党の社会保障とまでに10%に引き上げ、確認した。政府は10%とする時期を「15年まで」と明記し、来年の通常国会に関連法案を提出したい考えだが、党内の反対論は根強く、難航も予想され

「実行力」が問われそう。首相が強く求められている野党協議実現にこぎつけられるかも焦点となる。

これに関し安住淳財務相は26日の衆院財務金融委員会、10%引き上げについて「15年費用削減」を必要とする



厳しい冷え込みで雪が積もった八幡平山頂付近。1時30分、八幡平市(盛岡広域振興局の許可を得

27日の天気

盛岡	宮古	大船渡
15.4 / 0.0 / 0.0	14.5 / 0.0 / 0.0	15.6 / 0.0 / 0.0

27日の天気

盛岡	宮古	大船渡
16.5 / 0.0 / 0.0	15.6 / 0.0 / 0.0	15.6 / 0.0 / 0.0

降水確率は午前(%)、午後(%)、夜(%)。天気マークは曇りのち雪、一時・時々。予想気温は最高、最低(℃)。

週間天気

盛岡	宮古	大船渡
16.5 / 0.0 / 0.0	15.6 / 0.0 / 0.0	15.6 / 0.0 / 0.0

宮古のがれき 来月2日搬出

東京都受け入れ

東京都は26日、東日本大震災で発生した宮古市のがれきの受け入れについて、11月2日に搬出作業を始めることを決めた。来年3月までに計1万1千トンを処理する予定。

【関連記事2面】

都によると、宮古市の仮置き場に置かれていたがれきをコンテナに積み込み、JR貨物で鉄道輸送。江東区と大田区の間処理施設で破碎する。可燃物は江東区の焼却施設で焼却し、焼却灰と不燃物を都の埋め立て処分場で処分する。

2日に本県から搬出され、3日に都内に到着。コンテナに積み込む前後や破碎作業前に放射線量を測定する。測定した結果に基づいて放射線量が安全なレベルに達しているかを確認する。放射線量の測定は、都が実施する。2013年の放射性物質の検査は、都が実施する。放射線量の測定は、都が実施する。

岩手県内の被害者数(人)

死者	4664
----	------